

釧路湿原国立公園 溫根内ビジターセンター

おんねない

月刊温根内通信

2024年9月号 №.336

9月15日(日)発行



形いろいろ 樹木の実

ようやく朝晩の涼しさが夏の終わりを思わせるようになりました。

今年は実をつけた樹木が多く見られ、上を見上げながら歩くのが楽しくなります。ホップのような不思議な形をしたサワシバの実も豊作です。

ミズゴケ湿原では下を向いて歩きましょう。パチンコ玉サイズの赤い実は、世界最小サイズの樹木ツルコケモモの実。いろいろな実を見つけてください。

☆☆☆ 温根内木道周辺で見られた自然 (8/15～9/14) ☆☆☆



【エゾリンドウ】
リンドウ科 蝦夷竜胆
ヨシの隙間から鮮やかなブルーが顔をのぞかせます。食害で数を減らしつつも何とか毎年花を咲かせます。



【ウメバチソウ】
ニシキギ科 梅鉢草
スゲの多い湿原の中にぽつぽつと咲いています。家紋の一つ「梅鉢紋」の形からこの名前がついています。



【ヤナギタウコギ】
キク科 柳田五加木
水辺に群生し、遠目からだと黄色い塊のように見えます。本種は年々、勢いを増してきています。



【ミゾソバ】
タデ科 溝蕎麦
エゾシカが好んで食べている植物。ただし生命力が強く、木道沿いで鬱蒼と咲いています。



【コクワ（サルナシ）の実】
マタタビ科 小桑
他の樹木に絡まるつる性植物。コロソとした実は人間も利用しますが、動物たちの貴重な糧にもなります。



【キアゲハ】 アゲハチョウ科
サワギキョウを訪花していました。目立つ翅なので、舞う姿には目を奪われます。卵は幼虫の食草となるセリ科の植物に産みつけます。

○表紙の写真 上:ツルコケモモの実 下:サワシバの実

☆☆☆ 溫根内木道周辺で見られた野鳥 (8/15～9/14) ☆☆☆

春には賑やかだった鳥たちの声はすっかり静かになった釧路湿原ですが、これからは渡りの季節がやってきて見られる鳥の種類が変わってきます。ビジターセンターでは双眼鏡を無料で貸し出しております。



【アオバト】 夏鳥

ハト科 青鳩

水辺から羽音がし、枝に止まった所を偶然捉えることができました。鮮やかな黄緑の頭部が印象的でした。



【エゾライチョウ】 留鳥

キジ科 蝦夷雷鳥

ガサッと何かが動いたのでカメラを向けるとまさかの本種でした。数日間だけ姿を見せてくれました。



【アカゲラ】 留鳥

キツツキ科 赤啄木鳥

コンコンコン…と木を突く音がしたら探してましょう。この時は鳴き声も上げず一心不乱に突いてました。

○温根内木道周辺で観察された花と鳥 (8/15～9/14)

花 (和名は五十音順 * 外来種)	31	キツネノボタン	62	ハッカ	2	キジバト
1 アキノウナギツカミ	32	キツリフネ	63	ハナタデ	3	アオバト
2 アメリカセンダングサ*	33	キンミズヒキ	64	ハリコウガイゼキショウ	4	タンチョウ
3 イケマ	34	クサノオウ	65	ハンゴンソウ	5	クイナ
4 イチゲフウロ	35	クサフジ	66	ヒメジョオン*	6	オジロワシ
5 イヌタデ	36	クルマバナ	67	ヒメナミキ	7	ハイタカ
6 イヌトウバナ	37	コウゾリナ	68	ヒメムカシヨモギ*	8	ノスリ
7 イヌホオズキ	38	コガネギク	69	ヒヨドリバナ	9	コゲラ
8 ウシハコベ	39	ゴキツル	70	ヒロハヒルガオ	10	オオアカゲラ
9 ウツボグサ	40	コハコベ	71	ヘラバヒメジョオン*	11	アカゲラ
10 ウド	41	コメツブウマゴヤシ*	72	ホザキシモツケ	12	モズ
11 ウメバチソウ	42	サラシナショウマ	73	ホソバニアカバナ	13	ハシボソガラス
12 エゾイヌコマ	43	サワギキョウ	74	ホソバライラクサ	14	ハシブトガラス
13 エゾイラクサ	44	シオガマギク	75	ホソバノヨツバムグラ	15	ハシブトガラス
14 エゾウコギ	45	シロツメクサ*	76	ミカヅキグサ	16	ヒガラ
15 エゾオオヤマハコベ	46	ススキ	77	ミズ	17	シジュウカラ
16 エゾゴマナ	47	セイヨウタンポポ*	78	ミソガワソウ	18	ヒヨドリ
17 エゾシロネ	48	セイヨウノコギリソウ*	79	ミソソバ	19	ウグイス
18 エゾトリカブト	49	セリ	80	ミチヤナギ	20	エナガ
19 エゾナミキ	50	タカアザミ	81	ミツバフウロ	21	センダイムシクイ
20 エゾノキツネアザミ	51	タニソバ	82	ミツモトソウ	22	コヨシキリ
21 エゾミクリ	52	タヌキモ	83	ムラサキツメクサ*	23	ゴジュウカラ
22 エゾヤマアザミ	53	チシマオドリコソウ	84	ヤナギタウコギ	24	キバシリ
23 エゾリンドウ	54	チドリケマン	85	ヤナギタンボボ	25	ノビタキ
24 オオヌマハリイ	55	ツリガネニンジン	86	ヤブマメ	26	コサメビタキ
25 オオバコ	56	ツリフネソウ	87	ヤマハギ	27	キビタキ
26 オオバセンキュウ	57	トウヌマゼリ	88	ヤマハハコ	28	ビンズイ
27 オオヨモギ	58	ドクゼリ	89	ヨシ	29	ベニマシコ
28 カタバミ	59	ナガバノウナギツカミ	90	ヨブスマソウ	30	シメ
29 カラフトノダイオウ	60	ナガボノシロワレモコウ	鳥 (和名は日本鳥類目録第7版の順)		31	アオジ
30 キオン	61	ナズナ	1	エゾライチョウ (9/5 温根内初確認)	32	オオジュリン

※温根内木道周辺の植物を折ったり持ち帰ったりしないようお願いします。また、木道から降りて写真を撮ることはおやめください。皆様が気持ちよく散策・観察できるようご理解とご協力をお願いします。

☆☆☆☆ 自然ふれあい行事が開催されました ☆☆☆☆

○「ザリガニウォッチング～ウチダザリガニ編～」

8月18日 参加者：16名 講師：藤原伸也（温根内 VC 指導員）

館内でウチダザリガニの生態や、そもそもなぜ釧路湿原にいるのかなどをレクチャーし、いざ右岸堤防へ。釣りのコツはまず「我慢」ということを教えて釣り糸を垂らし、しばらくすると最初の1尾を釣り上げる参加者が現れました。

この日は開始 30 分を過ぎたあたりから続々と釣れ始めました。初めてザリガニを見る子どもたちは大興奮で、結局 1 時間ほどで 30 尾を釣り上げました。外来種の繁殖力と脅威を学んだ 1 日となりました。

○「アイヌの人々が利用した植物」

9月1日 参加者：16名 講師：奥田幸子（釧路アイヌ語の会）

アイヌの歴史に詳しい奥田氏の引率のもと、丘陵地沿いの樹木を中心に観察しました。その中で木質の硬いやチダモ（ピンニ）は丸木舟に、ハシドイ（ブシニ）は墓標に利用されたことなどを写真や図を使って教えていただきました。また、冬場にスキーを用いなかつた北海道アイヌは、ハンノキ（ニタッケネ）の枝 1 本で斜面を下る高度な技術を持っていました。それで、これには参加者も驚いていました。現代人がほとんど知らない植物の使用法や技術を垣間見られ、興味の尽きない会となりました。



☆☆☆ 木道の改修工事が行われます ☆☆☆

今年度も古くなった木道を順次、改修していきます。

10月7日から図に示した赤線区間の通行ができなくなりますのでご注意ください。皆様が気持ちよくご利用できるため、ご理解のほどよろしくお願ひいたします。

工事期間：令和6年10月7日

～令和7年2月28日（予定）



○温根内ビジターセンター ⇒お申し込み☎ 0154-65-2323

♪ザリガニウォッチング2～ニホンザリガニ編～

〔日時〕10月6日（日）10:00～12:00 〔定員〕15名（小学生は保護者同伴）

〔参加費〕無料

〔場所〕温根内ビジターセンター

湿原に生息している絶滅危惧種ニホンザリガニ。生息環境と近年の状況を学び、実際に探しに出かけましょう。

♪秋の紅葉を見に行こう

〔日時〕10月20日（日）10:00～12:00 〔定員〕15名（小学生は保護者同伴）

〔参加費〕無料

〔場所〕温根内ビジターセンター

紅葉の季節。鶴居軌道跡の樹木を中心に色づいた木々や実を見つけに行きましょう。

○塘路湖エコミュージアムセンター（あるこっと）⇒お申し込み☎ 015-487-3003

♪シマフクロウを知ってみよう

〔日時〕10月5日（土）10:00～12:00 〔定員〕15名

〔参加費〕無料

〔場所〕塘路湖エコミュージアムセンター

♪晚秋の湿原野鳥観察会

〔日時〕10月26日（土）10:00～12:00 〔定員〕15名（小学生は保護者同伴）

〔参加費〕無料

〔集合場所〕シラルトロ自然情報館駐車場

～温根展望台への通行閉鎖中～

9/10、釧路市湿原展望台遊歩道でヒグマの目撃情報がありました。この関係で鶴居軌道跡から湿原展望台へ通じる遊歩道（100番から南）を閉鎖しております（9/15 現在）。解除のお知らせは、当センター Facebook 等でお知らせいたします。

月刊 温根内通信 No.336

発行：釧路湿原国立公園 温根内ビジターセンター

〒085-1145 北海道阿寒郡鶴居村字温根内

Tel : 0154-65-2323 Fax : 0154-65-2185

E-mail : ovc@kushiro-shitsugen-np.jp

ホームページ : <http://www.kushiro-shitsugen-np.jp/>

Facebook : 温根内ビジターセンター フェイスブック

開館時間：9:00～17:00（11月～3月は16:00まで）

休館日：毎週火曜日（12/29～1/3は休館） 入館無料